



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場取引所 東 福

上場会社名 日本タングステン株式会社

コード番号 6998 URL <http://www.nittan.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 馬場 信哉

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務本部長

(氏名) 大島 正信

TEL (092)415-5500

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	6,299	9.9	△69	—	△11	—	52	△69.7
23年3月期第2四半期	5,730	47.0	162	—	161	—	173	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 △239百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △10百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2.15	2.14
23年3月期第2四半期	7.08	7.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	15,687	7,725	47.7	305.19
23年3月期	16,229	8,012	47.4	313.89

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 7,476百万円 23年3月期 7,690百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1.50	—	2.00	3.50
24年3月期	—	2.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	5.9	0	△100.0	50	△79.4	160	△54.5	6.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	25,777,600 株	23年3月期	25,777,600 株
24年3月期2Q	1,279,682 株	23年3月期	1,277,912 株
24年3月期2Q	24,498,800 株	23年3月期2Q	24,482,094 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーンの復旧により景気の持ち直しが見られましたが、円高の急速な進行により、景気の下振れが懸念される中で推移しました。

当社グループに関連する業界におきましては、自動車関連を中心に震災後の復興が想定より早期に進みましたが、急激な円高や欧米での財政・金融不安の影響もあり、収益環境は伸び悩む中で推移しました。

このような中、当社グループの業績は、国内販売が震災や円高の影響を受けたものの、海外事業の連結子会社化等による拡大・強化により、売上高は前年同四半期比9.9%増の62億9千9百万円となりました。

売上高の内訳は、主要事業である粉末冶金事業では、震災により一時、自動車関連の電装部品等が減産の影響を受けましたが、ブレーカー用・低圧開閉器用の接点製品は復興需要により増加し、また、NTダイカッターは海外向けの受注が好調に推移しました。一方、HDD用磁気ヘッド基板は、海外向けの販売数量が増加したものの円高の影響を受け売上高は減少しました。また、OA機器用等のタングステン線・棒製品は、一部製品の収束と需要の減少により伸び悩みました。

損益面におきましては、売上高は増加したものの、原材料価格高騰や中国子会社の生産立ち上げの遅れ、円高の進行により原価率が悪化し、営業損益は前年同四半期の1億6千2百万円の営業利益から6千9百万円の営業損失となり、経常損益は前年同四半期の1億6千1百万円の経常利益から1千1百万円の経常損失となりました。また、四半期純利益は、少数株主損益等により、前年同四半期比69.7%減の5千2百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、156億8千7百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億4千1百万円減少しました。流動資産では、主に現金及び預金が減少し、1億6千3百万円減少しました。また、固定資産では、主に有形固定資産及び賃貸不動産が減価償却費等により減少したほか、投資有価証券が株価の下落を受け減少したことにより、3億7千7百万円減少しました。

負債は、79億6千2百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億5千4百万円減少しました。流動負債では、主に仕入債務の増加により、1億9千7百万円増加しました。一方で、固定負債では、主に長期借入金の減少により、4億5千2百万円減少しました。

純資産は、77億2千5百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億8千6百万円減少しました。内訳は、これは主にその他有価証券評価差額金及び少数株主持分が減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、自動車、半導体関連の生産回復や復興需要により、回復の動きがより強まるものと思われませんが、円高のさらなる進行や欧米の財政・金融危機の深刻化、さらにタイの洪水被害の拡大など経済環境の不安定要因もあり、先行きは不透明な状況が続くものと思われま

このような中、第2四半期累計期間の業績状況及び先行きの経営環境を勘案し、平成23年10月31日に通期の連結業績予想を修正発表させていただきました。内訳は、連結売上高125億円、営業利益0百万円、経常利益50百万円及び当期純利益160百万円を見込んでおります。

なお、個別業績予想につきましては概ね計画通りに推移しており、現段階では変更ありません。経営環境の不透明さが強まるなか、海外子会社の生産体制の早期構築並びに海外市場での拡販施策及び経営改善策の継続的な取り組みなどにより業績向上に向け当社グループ一丸となり努力してまいり所存であります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,476	2,111
受取手形及び売掛金	3,383	3,295
商品及び製品	443	442
仕掛品	1,149	1,365
原材料及び貯蔵品	915	973
繰延税金資産	1	1
その他	387	404
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	8,753	8,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,388	2,284
機械装置及び運搬具(純額)	1,083	1,044
工具、器具及び備品(純額)	69	72
土地	292	291
リース資産(純額)	3	3
建設仮勘定	120	186
有形固定資産合計	3,958	3,882
無形固定資産		
のれん	45	37
リース資産	21	17
その他	6	9
無形固定資産合計	73	65
投資その他の資産		
投資有価証券	1,748	1,485
賃貸不動産(純額)	1,611	1,586
その他	110	105
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	3,444	3,150
固定資産合計	7,476	7,098
資産合計	16,229	15,687

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,514	1,760
短期借入金	2,734	2,620
リース債務	10	10
未払法人税等	27	19
賞与引当金	290	293
役員賞与引当金	21	10
その他	407	488
流動負債合計	5,005	5,203
固定負債		
長期借入金	1,441	1,101
リース債務	16	11
繰延税金負債	948	828
退職給付引当金	517	528
資産除去債務	25	25
その他	262	262
固定負債合計	3,211	2,759
負債合計	8,217	7,962
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,509	2,509
資本剰余金	2,229	2,229
利益剰余金	2,990	2,993
自己株式	△279	△280
株主資本合計	7,448	7,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	482	324
為替換算調整勘定	△240	△299
その他の包括利益累計額合計	241	24
新株予約権	20	22
少数株主持分	301	226
純資産合計	8,012	7,725
負債純資産合計	16,229	15,687

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,730	6,299
売上原価	4,618	5,238
売上総利益	1,111	1,060
販売費及び一般管理費	948	1,129
営業利益又は営業損失(△)	162	△69
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	13	17
持分法による投資利益	15	10
不動産賃貸料	122	123
雑収入	33	52
営業外収益合計	186	204
営業外費用		
支払利息	38	37
不動産賃貸原価	67	66
為替差損	48	30
雑支出	33	12
営業外費用合計	186	146
経常利益又は経常損失(△)	161	△11
特別利益		
土地売却益	20	—
段階取得に係る差益	14	—
特別利益合計	35	—
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25	—
特別損失合計	25	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	171	△11
法人税、住民税及び事業税	8	9
法人税等調整額	△13	△12
法人税等合計	△5	△2
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	177	△8
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△60
四半期純利益	173	52

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	177	△8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119	△157
為替換算調整勘定	△60	△57
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	△15
その他の包括利益合計	△188	△230
四半期包括利益	△10	△239
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1	△164
少数株主に係る四半期包括利益	△8	△74

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。